



令和3年度連隊武道競技会

(#1 訓練公開)

連隊年忘れ行事

連隊は、12月11日(土)真駒内駐屯地東体育館において「令和3年度連隊武道競技会(#1訓練公開)」及び「連隊年忘れ行事」を実施した。

本武道競技会は、拳法・短剣道・銃剣道の3種の武道を通じ「和の心・武人の心」の醸成するとともに、部隊の団結強化及び士気高揚を図った。本競技会において、第2普通科中隊が見事「総合優勝」を飾った。

また、いづばち会会長の川村様を始めとした8名の部外協力者等に対する訓練公開も兼ねて行い、自衛隊に対する理解の促進を図った。

連隊年忘れ行事においては国際活動派遣壮行会、お楽しみ抽選会及びだるまの目入れ等を行い今年一年を締めくくるとともに、各隊員は、令和4年に向けての意気込みを新たにした。



さつぽろ雪まつり雪像制作集合訓練

連隊は、11月15日(月)から1月21日(金)までの間、真駒内駐屯地において「さつぽろ雪まつり雪像制作集合訓練」を実施した。

令和2年度以降、新型コロナウイルスの影響により大雪像制作が中止となり、技術員の練度維持が困難であったことから、次年度以降の協力態勢を万全とするため、雪像制作の中でも特に重要な「製図作成」及び「模型制作」に焦点を当て、未来の技術員候補者の育成も含めて実施中である。



令和3年度第1回 連隊部外講話

連隊は、12月3日(金)、真駒内駐屯地西体育館において「令和3年度第1回連隊部外講話」を実施した。

講師である大聖陽平氏(一般財団法人札幌市スポーツ協会は、「マラソン・競歩(公認)コース」を演題として、昨夏日本中を沸騰させた東京オリンピックにおいて、距離ピックにおいて、距離計測業務のサポート役として活躍した際の苦労話のほか、体育訓練の参考となる内容について講話された。



令和3年度第2回旅団システム通信器材等操作集合訓練 (旅団システム通信競技会)

総合優勝!

連隊は、12月6日(月)から12月8日(水)までの間、真駒内駐屯地総合グラウンドにおいて「令和3年度旅団システム通信競技会」に参加した。本競技は、共通の部及び通信職線の部に区分して実施され、無線系の構成・維持・運営・衛星通信及びシステム回線の構成を競技種目として、各部隊が部隊の名誉をかけて熾烈な競いを繰り広げた。通信小隊の隊員は、本年度の北海道訓練センター訓練や連隊訓練検閲受閲により積み上げられた練度を遺憾なく発揮して、見事「総合優勝」の成果を収め、輝かしい連隊の歴史にその名を刻んだ。



令和3年度第1次 予備自衛官招集訓練

連隊は、12月2日(木)から12月6日(月)までの間、真駒内駐屯地及び北海道大演習場真駒内射撃地区において「令和3年度第1次予備自衛官招集訓練」を実施した。

本訓練において、予備自衛官に必要な資質の涵養と識能の維持を図った。訓練課目は、災害派遣訓練、装備品研修及び広多無訓練を重視して実施し、予備自衛官として実際の行動に習熟させるとともに、危機管理意識の醸成を図った。



第2回服務指導検討会

連隊は、12月9日(木)真駒内駐屯地において「令和3年度第2回服務指導検討会」を実施した。

本検討会において服務指導者の悩みや指導上の問題及びこれを是正するための取り組みを共有する等、とても意義ある検討会となった。

退官者紹介

本部管理中隊 重迫撃砲小隊 准陸尉 渡辺 哲也 (R4. 1. 5)

大変お世話になりました。連隊の皆様におかれましては、お体にご自愛ください。



隊員コーナー (新型コロナウイルスワクチン接種支援を経験して)

自衛隊史上初となる官民一体の国家事業に参加できたことは、非常に有意義なものでした。私は主にワクチン管理とバイアルの吸い上げ、ワクチン接種業務を行いました。普段なかなか出来ない貴重な体験をさせていただきました。これからのこの経験を生かし、部隊の任務完遂の力になれるよう頑張っていきたいと思います。

本部管理中隊衛生小隊 黒岩 3 曹

